

「外来魚共同調査・駆除 in 九頭竜ダム」

2024.6.11

に参加しました!

九頭竜川ダム統合管理事務所

九頭竜ダムでは、平成19年にコクチバスの棲息を確認し、平成22年から鮎、岩魚等の在来魚を保護するため関係機関が協力して、毎年、コクチバスの駆除活動を実施しています。

今回、福井県が主催し、船によるコクチバスの産卵床の調査・破壊や棲息域の調査を実施すると共に、13機関54名（うち九頭竜川ダム統合管理事務所10名）が参加して、刺し網や釣りによるコクチバス駆除活動に取り組みました。

この日は、大小合わせて合計169匹（うち釣り137匹、刺し網32匹）のコクチバスを駆除することができました。

開催概要

○日 時：令和6年6月11日（火） 8:30～15:00

○場 所：福井県大野市長野（九頭竜ダム）

○主 催：福井県

○協力機関：奥越漁業協同組合、大野市漁業協同組合、大野市、電源開発（株）、九頭竜川ダム統合管理事務所 他7機関



【コクチバスとは】

スモールマウスバスともいう。北米大陸原産。低水温、水流の速い河川でも棲息可能。鮎、岩魚、ウグイ等在来魚を含めた水棲生物を捕食する。

悪食かつ繁殖力が強く、国内では分布拡大によって在来魚が減少しており、環境省によって特定外来生物に指定されている。



【今後の予定】

6月29日（土）、30日（日）には当事務所主催の「九頭竜ダム自然体験」において、一般参加者を含めたコクチバス駆除を実施します。また、地域の方々と参加者で、環境について語り合おうと思っています。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局
九頭竜川ダム統合管理事務所

〒912-021

福井県大野市中野29-28

管理課 TEL: (0779) 66-5300 (代)